

(4) だれもが、いつでもどこでも学べる生涯学習推進のまちをめざします

①生涯学習の拠点づくり

基本的方向

生きがい創造への意欲や文化・芸術・スポーツなどへの関心が高まってきており、市民一人ひとりが自らの能力をみがき、また自分らしいライフスタイルを求める時代に対応していくため、生涯学習の重要性も高まっています。さらに、社会・経済の変動やグローバル化に対応して、市民が主体的に自らの能力を育て、学んだ内容とその成果が正しく評価される社会の実現に向けて取り組む必要があります。

そのために、生涯学習の現状を把握することや各種の情報をもとに計画的・総合的に生涯学習の推進を図る必要があることから、関係部署間の連携および市民との協働のもとにその推進体制を整備し、各種の学習支援情報の収集提供や相談機能を持った拠点の整備に努めます。

施策

1) 生涯学習支援体制の整備

生涯学習に関わる施策は多くの分野に関わることから、各部署が連携するとともに市民との協働を含む支援体制の整備を進めます。また、計画的・効果的に施策を推進するために「(仮称) 泉南市生涯学習推進プラン」の策定を検討します。

2) 学習情報・機会の提供と相談の充実

学習情報の提供、学ぶ機会の提供、学習相談など市民の自主的な学習活動を支援するための機能を整備します。

②生涯学習内容の充実

基本的方向

既存の施設や枠組みなどの有効活用を図りつつ、市民や各種団体など地域の主体的な活動をより一層活性化していくための場づくりを支援していきます。また、子どもから高齢者まで、それぞれのライフステージやニーズに応じた学習内容や環境を整えるとともに、学習を通じて習得した知識や技術が評価され、地域に還元できる体制を整えます。

健康への関心が高まる中、市民のスポーツによる健康増進を進めるため、だれもが身近な地域で気軽にスポーツに親しむことができる機会や施設を充実します。

施策

1) 活動・発表・交流の場と機会の提供

学習活動の場と機会とともに、その成果を発表し、また交流による新たな広がりを創造するための場と機会を整備・充実します。

2) 地域情報拠点としての整備

資料の収集と提供、調査相談、障害者・高齢者に対するサービスなどを通じ、市立図書館および各公民館を地域の情報拠点としてすべての市民の生涯学習活動や教養文化の向上を支援します。

3) 読書活動の推進

図書館事業を通じて読書活動を推進するとともに、読書活動に関する計画を策定して子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、豊かな創造力を身につけるよう、子どもの読書活動を積極的に推進します。

4) スポーツの推進

新しい時代におけるスポーツの基本理念にたち、だれもがスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、指導者などの養成と施設の充実を進め、その実現を図ります。

③青少年、子どもの健全育成

基本的方向

家庭や学校・公共施設、そして地域コミュニティが連携して青少年を健全に育成していくことが求められます。このため、保護者や地域の人びとなど青少年をめぐる世代を超えたつながりを形成するとともに、青少年に多様な体験活動などを提供し、豊かな人間性を育み、生きる力を育成します。

また日常の子どもの居場所づくりに関しては、学齢期の児童を対象とする留守家庭児童会がありますが、対象年齢の拡大や学校の長期休業時の居場所が課題となっていることから、地域の各種団体との連携のもと、子どもが安心して集える居場所の整備を進めていきます。